

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	0	広いプレイルームの他に、何個か部屋があるため十分だと思う。活動に合わせ部屋を選び行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	10	0	職員配置数は定員に対して多い。スタッフと子どもの人数で個別学習などの個別対応の枠を設けている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	3	細かい物が目につく場所に置いてある。本人に分かりやすく構造化された環境になっているが、1階から2階への移動は階段しかなく、バリアフリーにもなっていない。リュック置き場をもっと分かりやすく出来ると良い。上着をもっと取りやすいようにできるといい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10	0	毎日活動後に掃除を行っている。全室雑巾がけをし、椅子や机、玩具の消毒も行っている。新型コロナウイルス感染防止の為、徹底して消毒、清掃が出来ている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10	0	学期や月間の全体の目標設定は曖昧な点もある。毎日の反省会での周知、スーパービジョンが行われている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	適切に対応している。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	0	適切に対応している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	10	0	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	定期的に研修に参加している。事業所内での職員研修に加え、他事業所間でのリモート研修にも参加している。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	10	0	定期的に行っている。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	0	状態像を記載している。アセスメントを半年に1回の頻度で行っている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	0	適切に行えている。

適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10	0	児童発達支援計画を基に月間目標を立てて課題に取り組んでいる。各月、2つの個別目標を支援計画に基づいて決め実施している。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	0	スタッフ交替で日々の活動プログラムの立案をし、全員で検討している。反省会で出た意見を取り入れている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	季節の行事や、音楽タイム、感覚統合、言語訓練など定期的に行っている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	10	0	年齢別、タイプ別にグループ分けを行い活動している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	朝礼、登園前の各部屋の環境設定をしている。毎朝の打ち合わせと、午後に反省会を行っている。朝礼をし、1日のスケジュールや活動内容、リーダー、子ども達の申し送りなどを確認している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	0	毎日、その日の支援の様子、子どもの状態についての振り返りを行い、次の日の活動内容を考えている。毎日、スタッフ同士共有して翌日の支援に繋げている。個人記録をスタッフでの全体把握をしている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	毎日一人一人の子どもの様子や支援の記録を全職員と共有しながら行っている。毎日個々の支援についても振り返りを行い、スタッフ間で話し合っている。子ども達の様子、特記、体調面など支援する中で気付いたことは記録している。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	定期的にモニタリング、職員間での情報を共有しつつ見直されている。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0	適した人物が参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	10	0	必要に応じて連携している。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	5	薬の情報提供などは行っているが十分とは言えないかもしれない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	6	医療的にケアが必要な子どもさんの利用はない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	0	就学前に園より情報提供を行っている。園の様子を見学して頂いたり、学校に訪問し申し送りを行っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	0	会議や報告書で伝え、情報を得ている。就学前は学校とも連絡をとり、園児の申し送りをしている。

連携	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	0	他事業所間でのリモート研修に参加している。リモート研修等行われているものの具体的な助言や研修を受ける機会が減っている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	3	予定はあったがコロナで中止となっているため、機会が減った。コロナが感染予防で実行が難しくなっている。計画はあるがコロナ渦で実施できていない。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか	6	4	コロナにより参加人数の制限がある。積極的ではない。勤務時間外にある事が多い。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	送迎時の会話、ノートへの記入で情報共有し、その都度話す、助言することにより共通理解を持っている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	9	1	ペアレントトレーニングの知識はスタッフ間でバラつきあり。面談や学習会の中で子どもへの対応の仕方などを伝え、家族支援に努めている。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	契約の際、実施している。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10	0	児発管から丁寧に保護者に説明されている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	面談、家庭訪問、電話などで定期的に行っている。月1回の面談時や毎日の連絡ノートなどで相談に応じ、アドバイスや支援を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10	0	機会は少ないが、保護者同士の意見交換の機会があり、有意義な時間となった。父子通園や親子通園など保護者同士が交流出来る機会がある。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	スタッフ間で話し合い、対応できることは行っている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	月1回、会報を発行している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	10	0	USB、個人記録、名簿、住所などの保管・廃棄に注意している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	子ども達、または保護者の方に伝わりやすい工夫をし情報伝達・意思疎通を図っている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	5	地域との交流の場を設ける事は出来ていない。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	10	0	定期的な研修または訓練を行っている。コロナ感染時の対応マニュアルは作成し配布されている。

非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	月に1度、避難訓練を実施している。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	10	0	必要に応じ、薬を預かっている。面談にて随時、確認している。入園前に確認を行い、服薬状況に変化があった際はその都度確認している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	0	周知を図る為に必要事項を掲示している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	ヒヤリハットが起こった際は全職員で共有し、再発しない様、改善策を考えている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	研修報告、業務日誌を記載している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	10	0	身体拘束は行っていない。